

# 震災から10年

## 町民の心の整理の場は

### 生活支援相談員などを活用



議員 横田 龍 寿  
( 政 和 会 )

**問** 震災から10年の節目を契機に希望者が寄稿し気持ちを整理する場を提供してはどうか。

**佐藤町長** 既に「3・11百九人の手記」を刊行しており、新たに作成する考えはない。

**問** 10年を契機に町民の皆様のごころの中にくすぶっている気持ちをいっただん吐き出すところ、そういうものを人目に触れずとも保管する場所を作れないか。

**川守田復興企画課長** 人目に触れないようなという前提であれば、今後も生活支援相談員による心の復興について継続していくので気持ちを整理するために活用していただきたい。



東日本大震災から10年の月日が経ちました  
これからは心の復興を(東日本大震災津波犠牲者慰霊碑)

**問** 消防団員から寄稿を募り、消防団の記録誌を作成してはどうか。

**町長** 既に「3・11残し、

語り、伝える」に消防関係者の震災体験の証言を掲載している。

#### その他の質問

- ◆ 幼保小中高一貫教育を目指しては
- ◆ 新道の駅、船越家族旅行村等観光資源の活用は
- ◆ 復興工事後の町内の雇用、産業は
- ◆ 消防団員を確保するための施策は
- ◆ 今後の町営住宅の在り方は

## タクシーを活用した デリバリーを導入しては

### 国の制度の活用を

**問** 町内飲食店での宴会は極端に少なくなった。そこで宴会場を複数店舗のいわばセントラルキッチンとして活用する考えはないか。

**町長** 町内飲食業者にとって本場に必要なものなのか、関係者の声を聞いた上で判断したい。

**問** 作った弁当を1カ所に集めそこからまとめて配送してはどうか。

**野口水産商工課長** 民間の皆様の努力で実現できる可能性はある。

**問** 出前の配送をタクシー会社に請け負わせてはどうか。

**町長** 国がデリバリー導入費用などを補助する「国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業」を創設したところであり、関係者には情報提供している。

#### 用語解説

### セントラルキッチンとは?

複数店舗で提供する料理を1カ所で集中的に調理しチェーン店に配送するシステム。主に外食チェーン店などで導入されている。